

主な記事

- 教育委員会委員の就任 3
- 防犯ポスターコンクール入賞者発表 4
- 伝統文化こども教室発表会 5
- 休日急病診療 7
- 国分寺市消防団出初式 8

市政情報

Twitter Facebook

やってるよ!

© ホッチプロジェクト

発行/国分寺市 編集/政策部市政戦略室 〒185-8501 東京都国分寺市戸倉1-6-1 ☎(042)325-0111 FAX(042)325-1380
 市公式ホームページ(市HP)、市公式ツイッター、市公式フェイスブック、市モバイルサイトは、国分寺市 で検索 市長へのファクス☎(042)324-0906



さまざまな気運醸成イベントやベトナムのホストタウンとして交流を深めています

KOKUBUNJI 2020

**世界中が東京に注目する年へ
 国分寺市の想いを世界に、そして次世代へ伝えます**

今年、スポーツと平和の世界的な祭典である東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催されます。大会の開催に向けて、本市でもさまざまな大会関連イベントやベトナムのホストタウン登録などに取り組み、全市を挙げて大会の気運醸成と高揚を図ってきました。世界中が注目する東京2020大会を市民の皆さんと一緒に盛り上げ、その効果(レガシー)を次世代へ引き継いでいきましょう。

東京2020オリンピック 聖火リレーのルートが公表

都聖火リレー実行委員会は東京2020オリンピック聖火リレーの都内62市区町村の走行ルートを公表しました。本市は7月14日(火)に走行します。

本市の聖火リレーコース(約3.7km)

ひかりプラザ→光町通りを国立駅方面へ→市役所通り→日吉町交差点を熊野神社方面へ→府中街道→都立多摩図書館付近→泉町有地

詳しい内容は市HP <http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1011357/1016834/1020940/1022254.html> またはスポーツ振興課(市役所第3庁舎)で

東京2020パラリンピック聖火リレー

8月23日(日)に本市を走行

東京2020パラリンピック聖火リレーは8月21日(金)～25日(火)(開会式)に都内23市区を走行します。市内の走行ルートなど詳しい内容が決まりましたらお知らせします。

聖火ランナーを募集

都聖火リレー実行委員会は聖火ランナーを募集しています。
 ①平成20年4月1日以前に生まれた方
 ②2月15日(土)まで※申込要件など詳しくは都聖火ランナー選考事務局HP <https://www.tokyo-runner.jp> または ☎(03)6277-2459へ
 ③1人あたりの走行距離は約200m

→スポーツ振興課(内276)

新年頭あいさつ 2020を放送

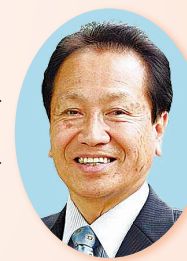
ジェイコム東京では、井澤邦夫市長をはじめ、地域の主だった方のあいさつによる新春番組を放送します(地上デジタル11チャンネル)。
 ①1月1日(祝) ②7日(火) ※1日2回

↓秘書課(内425)

明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年、市制施行55周年を迎え、長年の課題となっていた新庁舎建設候補地として「泉町有地」とする所信表明を行いました。新庁舎を建設する理由は、市民サービス向上の観点から、ワンストップサービスなど効果的な行政運営を実現すること、また、市民の生命・財産を守るための堅固な拠点を置き、大規模災害の発生時に災害対策本部として十分な機能を備え、市民の安全・安心の礎とすることが必要だと考えました。泉町有地は、災害対応の関連機関である国分寺消防署、国分寺市医師会の災害対策本部が置かれる「ずみプラザ」に、避難場所・活動場所として想定される都立武蔵国分寺公園や史跡指定地が隣接していることから、災害時の効果的な対応を可能にする条件を備えた場所です。計画としては5年後を目途に新庁舎を竣工させたいと考えています。さて、いよいよ今夏に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。本市では、ベトナム国のホストタウンとして、8月にパラ水泳選手団の直前合宿を受け入れ、選手が最大限力を発揮できるよう、練習環境の整備など、万全の態勢で臨みます。パラリンピックを契機とし、共生社会の実現に向けて、障害者や高齢者に優しいバリアフリーのまちを目指して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。



国分寺市議会議員 皆川りょうこ



国分寺市長 井澤 邦夫



年頭にあたって